

令和4年度

妙典小学校 学校運営協議会だより

No.5 令和5年2月号

2月16日(木)、令和4年度第5回学校運営協議会を開催しました。今回は、主に、後期(12月)学校評価結果や学校関係者評価について、協議を行いました。

【第5回学校運営協議会概要】

○日時 令和5年2月16日(木) 18時00分～19時30分

○場所 妙典小学校 ランチルーム

○参加者 13名(欠席:2名)

○傍聴人 なし

○次第 1 協議

(1)後期(12月)学校評価(保護者アンケート、児童アンケート)の結果について

(2)学校関係者評価について

(3)令和4年度のまとめについて

(4)令和5年度学校運営方針について

2 報告及び意見交換

(1)令和5年度年間行事予定について

(2)地域行事の予定について

3 その他



1 協議

(1)後期(12月)学校評価(保護者アンケート、児童アンケート)の結果について

■校長からの報告

- ・資料1 R4 年度12月保護者アンケート結果<年間比較・市平均比較>
- ・資料2 R4 年度12月児童アンケート結果
- ・資料3 R4年度12月学校評価(成果と課題)>

■協議内容(主なご質問・ご意見)

- ・「わかりやすい」と「知識の定着・活用」をイコールと考えてよいか。

【回答】 相関は高いと考える。全国学力・学習状況調査(6年生)の結果は国語・算数、理科ともに全国平均を5P以上上回っており、特に国語では10P以上回っている。

- ・「信頼される学校」の項目に、基準のようなものはあるのか。

【回答】 明確な基準はないが、「信頼される学校」の各項目に沿って、保護者の主観で評価していた。

- ・児童アンケートで「学校が楽しい」と92%の児童が自己評価してるのは、うれしいことだ。

- ・児童アンケートの「学校が楽しい」と「授業がわかりやすい」は、リンクしていると思う。やはり授業がわかれば、学校は楽しいのだと思う。
- ・児童アンケートで、自己肯定感が6月に比べ低下しているには残念だが、自己評価が厳しくなっているのかもしれない。この辺の実態のとらえ方は難しいと思う。
- ・児童アンケートにも自由記述欄を設けて、利用などを聞くと、今後の対策に役立つのではないか。
- ・挨拶が、70%前後にとどまっているのが、残念。90%ぐらいになってほしい。地域でも挨拶する子どもが少ない。挨拶が増えていくと地域の活性化につながる。
- ・挨拶は、個人差が大きい。
- ・朝の見守りの状況でも、自分から挨拶する子どもは3割ぐらい。もっと多くなるとよい。
- ・挨拶の大切さは子どもたちもわかっているのだと思う。挨拶の仕方には、いろいろあっていいと思う。
- ・挨拶してくる子は、日ごろ地域との接点がある子が多い。地域と接点の取れる取り組みをしていくことも大事。
- ・宿題や家庭学習は、発達段階に合わせた出し方、やり方を指導することが大切になる。
- ・生活習慣に関して、保護者と子供たちの意識に乖離があるのが、気になる。
- ・保護者は生活習慣ということではできていると評価しているが、児童は、早寝早起きができていないと評価しているのだと思う。
- ・保護者アンケートで、「わかづらい」という回答が依然として多い。HPなどが充実しているので、ぜひ、多くの保護者に見てほしい。閲覧カウンターなどをつけてもよいのではないか。

(2) 学校関係者評価について

- ・校長の説明を受けて評価していただき、後日、または本日提出してください。

(3) 令和4年度のまとめについて

- ・「with コロナ」を合言葉に、感染対策を講じながら、中止となっていた教育活動を可能な限り、再開してきた。今後も各教育活動の効果と成果を確認しながら、さらに大胆に実践を重ねていく。

(4) 令和5年度学校運営方針について

- ・基本的には令和4年度を継承し、児童の「主体性を育てる」ことを学校教育目標に掲げ、「させられないで、する子ども」の育成を目指す。

2 報告及び意見交換

(1) 令和5年度年間行事予定について

(2) 地域行事の予定について

- ・地域行事ではないが、さいきん、マンションのエントランスでゲームをしている子が減ったように思う。学校で指導してるのか。

【回答】 マンション住人などから苦情などがくれば、個別に対応している。

3 その他

- ・学校運営協議員の任期について